

添付資料5【堺中学校における配膳業務の流れ】

次のとおり配膳業務を行うこと。

時間	作業内容	備考
午前～ 給食時間前	■配膳員出勤 身支度、手洗い 健康チェック書類等記入	コンテナ運搬に備え、体育館棟入口の段差カバーを設置すること。 作業着・帽子等は事業者が用意。 衛生消耗品の補充や衛生機器の洗浄等を行うこと。
	■配膳室内の消毒・保冷庫の温度の記録 配膳室内、作業台・学級用運搬車を消毒する。 室内は室温 25℃以下湿度 80%以下になるように、エアコンを調節する。	作業台、配膳棚、ワゴン等を拭き、その後消毒用アルコールを噴霧しペーパータオルで拭き伸ばす。
	■食器類搬入 コンテナを受領、積載物確認	搬入時間・回数は事業者提案の配送計画による。 トラック搬入時、コンテナ運搬時は必ず安全確保を行うこと。
	■食器類仕分け作業 食器類をコンテナからおろし、学級用運搬車に積み替える。	使い捨て手袋をして作業をする。 作業の区切り目などで使い捨て手袋を交換する。
	■パン仕分け作業（ゆくのき学園から食器類と一緒に配送）	適切な時間に学級用運搬車に載せる。 パンの個包装など、ごみを入れるために袋をクラスに1枚ずつつける。
	■デザート等納品、検収 食品検収表（様式16）に記入する。	月数回を想定している。 デザート用保冷庫はない。 業者から学級毎に分けた状態で納品されるので、適切な時間に学級用運搬車に載せる。 空きカップなどごみを入れるための袋をクラスごとにつける。
	■食缶搬入 コンテナを受領、積載物確認 ■食物アレルギー専用食の確認・	搬入時間・回数は事業者提案の配送計画による。 トラック搬入時、コンテナ運搬時は必ず安全確保を行うこと。

	受取 (確認しチェック表にサインする)	
	■食缶仕分け作業 食缶をコンテナからおろし、学級用運搬車に積み替える。食缶を載せた学級用運搬車を1F配膳室から小荷物昇降機で各階配膳室に運ぶ。 食物アレルギー専用食を学級用運搬車に間違いなく配置したことを確認し、チェック表にサインする。 特に牛乳食缶は冷えたまま出せるよう、牛乳は最後に載せること。	各階配膳室には給食時間までに完了すること。
検食 12:05	■検食配膳 職員室の食缶から検食用の給食を配膳しラップをかけ、食物アレルギー専用食の検食とともに学校指定の場所に持っていく。 計量スケールを用いて一人分を計量する。 ※検食配膳と同時に職員室ワゴンを職員室に届ける。	予備食2食も盛り付けてラップをかけ配膳室に置いておく。必要に応じて使用する。
給食時間前	■食物アレルギー専用食引き渡し準備	食物アレルギー専用食は、トレイとともに学級用運搬車に載せて、教員の確認を受ける。(欠席とわかった場合は引き渡さない)
	■牛乳仕分け作業 学級毎の牛乳食缶に分け、保冷庫で保冷する。 ■牛乳用のストローの配食 あらかじめ数えてビニール袋に入れておいたストローを牛乳用の食缶に入れる。	牛乳のストローのストックは、工夫して衛生的な場所に置く。
	■学校側へ引き渡し	引き渡しが完了するまで学級用運搬車

	生徒や担任が学級用運搬車を取りにくる。その後は、給食・箸の数等の過不足や、異物混入等の対応にあたる。	の安全確保を行う。
給食時間	■各階配膳室待機 給食数過不足に備え、給食開始5分間は各階配膳室で待機する。	職員室から1階配膳室まで距離があるため、不足の事態に備え、しばらく待機すること。
	■片付け 生徒や担任が学級用運搬車を戻す。	戻す場所は各階配膳室。
	■配膳員の食事	配膳員が食事を持ち込む場合は、食物アレルギーの取り扱いに注意する。
給食時間後～	■牛乳納品 検収を行い、温度を測定し、受取次第保冷庫に入れる。記録を行う ■残渣量の計測と記録 飲み残しの牛乳残渣量を記録する。 ■食物アレルギー専用食の使用後の食器をまとめる。	牛乳は前日納品される。(月曜日分は前週金曜日に納品)試験などで数日間給食がない場合でも、原則当日配送はない。 2回分の牛乳を保冷できない堺中学校の納品時間は13時10分を予定している。 使用しなかった予備食を職員室の各食缶に戻す。 飲み残しの牛乳は、中身を空けて計量する。計量後は水を流しながら流しに流す。 食物アレルギー専用食の食器と豆乳のパックをまとめる。飲み残しの豆乳は、食缶に入れたまま運ぶ。
	■回収準備 学級用運搬車から食器・食缶をおろし、コンテナに積み替える。	
	■回収 コンテナを引き渡す	搬出時間・回数は事業者提案の配送計画による。 トラック搬入時、コンテナ運搬時は必ず安全確保を行うこと。
	■牛乳パック処理 空の牛乳パックをたたみ、ゴミ袋にまとめる。	牛乳パックは、専用のダストボックスに入れるがビニール袋を二重にするなど、液漏れを防ぐこと。

	牛乳食缶洗淨 配膳室のシンクで牛乳食缶を洗淨し、乾燥・消毒する。	牛乳食缶は、洗淨後、自然乾燥する。翌日、水滴があればふきとり、アルコール消毒する。
	■清掃 作業台・学級用運搬車等、配膳室内を清掃する。	作業台等は水洗いした台布巾できれいに拭く。(台布巾は、汚れたら塩素系漂白剤で消毒する) 月に1回程度、エアコンと保冷庫のフィルターを清掃する。 ダストボックス・窓等も定期的に清掃する。
	■ごみの搬出等	ストロー・パンの袋・使い捨て手袋・ペーパータオル等のごみをまとめ、指定場所に捨てる。
	■書類等の記入 ■納品書受渡	受け取った納品書は給食配送員経由で学校栄養士等に渡す。
	■「返信用献立表」の受け渡し ■その他 学級編成が変わったなど必要な物品の入れ替え作業がある場合については、市の指示を受け、作業に協力する	学校栄養士と、給食担当教員との「返信用献立表」の受け渡しを行う。 「返信用献立表」は個人情報を含むため、管理には十分注意する。